

定例会運営委員会 事業計画案

「最新市場動向やタイムリーな情報を業界を超えて収集し、会員社に有益なテーマを探索する」という定例会運営委員会の基本的な考え方は踏襲しつつ、これまで培われてきたネットワークやセミナー運営の知見、ノウハウを引継ぎながら、新年度につきましては、以下の方針で運営していきます。

1. 会員の関心が高い分野を基本とし、技術系、販売・マーケティング系、コンテンツ系、デザイン系等々のジャンルや、専門性、一般性、トレンド、基礎等のバランスなどを意識したテーマ設定を行う。
2. 講師による講演という形にこだわらず、パネルディスカッション等テーマに応じて柔軟な形式を検討する。
3. セミナーとともに、懇親会等、講師・会員社同士の情報交換、ネットワーク作りに資する機会を予算の許す限り設定する。

会員社の定例会参加費については、引き続き無料を原則としますが、会員社の機会公平性やセミナーの財政的安定運営のための手法についても並行して検討していきたいと思います。

なお、定例会のテーマにつきましては、会員各社からのリクエストも歓迎しております。ご要望をお寄せいただければ、検討させていただきますので、事務局宛ご連絡下さい。また、委員もあわせて募集しておりますので、理事社以外の会員社も含めて、参加をお待ちしております。

定例会委員会

委員長	井野口正之	JTB パブリッシング 新るるぶ Web 事業推進プロジェクト
委員	大竹善二郎	医学書院 情報ソリューション部 EP 開発課
委員	古橋明子	旺文社 デジタル事業部ビジネスプロデュースグループエキスパート
委員	山口隆	大修館書店 電子出版開発室
委員	下川和男	イースト 代表取締役会長
委員	三瓶徹	JEPA 事務局長

2018 年度 JEPA 広報委員会活動方針

1) JEPA サイトへの訪問者倍増計画の継続

- ・アクセス増につながる各種施策の検討・実施
- ・eBookPedia のメンテナンス（更新・増補など）

2) JEPA 入会促進につながる広報プランニング

- ・JEPA 紹介チラシの配布強化（協賛イベントでの配布など）
- ・JEPA 紹介ビデオ（PV）の作成・公開

3) JEPA 電子出版アワード 2018 の実施運営

4) 「JEPA クロニクル増補版」の広報とサポート

--

広報委員会メンバー

委員長	生駒 大壱	旺文社
副委員長	下川 和男	イースト
副委員長	神藤 利章	三省堂
副委員長	神宮司 信也	特別個人会員
副委員長	三瓶 徹	JEPA 事務局長
委員	三田 桂子	萩原印刷
委員	上田平 結城	パピレス
委員	山本 幸太郎	想隆社

以上

プラットフォーム委員会事業計画案

●セミナー予定

昨年度同様、Advanced Publishing Lab や ICT 系、教育 ICT 系で 6 回程度開催予定

●ICT CONNECT 21（略称 ICON、JEPA として参加）

- ・ LRM SIG リーダー：学習要素リスト(単元 ID)の理科、数学での試作
- ・ 日本 IMS 協会とも連携し日本版「NDGLE(next generation digital learning environment)」を推進

●eLearning Awards Forum (JEPA から実行委員、最終選考委員として参加)

- ・ 今年度も 10 月に開催予定のコンファレンスに参加

●日本 IMS 協会 (JEPA から、理事、運営委員として参加、JEPA は IMS の正会員)

- ・ NDGLE の一部で、IMS が標準化を推進している認証(Open ID)、学習履歴(Caliper)、校務教務連携(OneRoster)、ドリル(QTI)、アプリ連携(LTI)などを日本への適用
- ・ IMS は以前の IDPF 同様、仕様策定が「速い」

●Advanced Publishing Lab(APL) 慶應 SFC+講談社/小学館/集英社/KADOKAWA/デジ機構

- ・ JEPA として運営に協力(下川：広報リーダー) 今年度(2019 年 3 月末)で一旦終了
- ・ 今年度は APL 独自での活動を増やす方向

以上

■■■2018 年度 JEPA 著作権委員会事業計画案

■JEPA 著作権セミナーの開催

松田政行弁護士による例年のセミナーを企画する。

時期：4 月頃

■著作権入門セミナーを開催

時期：6 月に 2 回開催

講師：村瀬拓男弁護士

著作権入門と出版契約の 2 回に分けて開催してきたが、内容展開を検討し今年度の開催内容を決定する。

■著作権などの課題について会員にアンケート実施する。年明けの実施

- ・アンケート対象、内容については具体的に検討中
- ・アンケート内容をまとめて、事例などをまとめ、交流会などにつなげる

■「民法改正に伴う定型約款」について

- ・2017 年の著作権委員会で議題になったこのテーマを継続的に討議にする

■著作権委員会の運営

- ・委員会メンバーの募集
- ・活動内容の検討

■著作権委員会メンバー

清水 隆（翔泳社・委員長）

関戸雅男（研究社・副委員長）

三瓶 徹（事務局長・副委員長）

鈴木 道典（マイクロコンテンツ）

田岡 孝紀（翔泳社）

森 誠一郎（自由国民社）

横山明彦（旺文社）

ビジネス研究委員会 2018 年活動計画

委員長 岡山将也

A) 2018年活動計画

● 委員構成（50音順）＜16名＞

・青木 洋高	JTB パブリッシング	・今里 美幸	実教出版
・太田 智徳	ユニフォトプレスインターナショナル	・大橋 牧子	ギルド
・岡山 将也(委員長)	日立コンサルティング	・小畠 正彌(副委員長)	ダイナコムウェア
・小林 誠(副委員長)	農山漁村文化協会	・権田 陽一郎	創基
・辻本 英二	デジタルタグポート	・勝野 成基	セットアップ
・中山 弘毅	JTB パブリッシング	・藤城 稔久	ハイテクノロジーエクスプローラー
・藤田 剛士	ブックスキャン	・山本幸太郎	想隆社
・神宮司 信也	特別個人会員	・三瓶 徹	事務局長

① 活動指針

ビジネス研究委員会は、委員会発足時から「電子出版の新しいビジネスの立ち上げのヒントとなるインキュベーション的な活動を行う」ことをテーマにして活動をしております。どういビジネスができるか、マーケットを開拓できるかを模索し、実際のビジネス現場から、その背景/実情/課題/将来を知ることが会員の方々のビジネスの助けとなると考え、2018 年より実践的な活動を進めて参ります。

② 活動内容

A) ビジネスインキュベーションの促進のためのワークショップ（茶話会）の開催

参加者が議論しながら新しいアイデアを模索する場として、新しいビジネス（サービス）展開に結びつけられる、テーマ別のワークショップ(茶話会)を開催致します。2017 年に2 回開催し、参加者からも参加してよかったと勉強になった等々のコメントが寄せられ、2018 年はより新しいビジネスにつながるよう最新の IT や話題を提供できるように致します。

このワークショップの狙いは、出版関係者の皆さんが持つ、関心事、課題、悩み、展望について情報交換や、若手や電子出版に携わっていない出版関係者にとって、より広い視野を得たり、他社メンバーとの交流によって新たな発想を得られたりできる場の提供です。

現在想定している 2018 年度のワークショップのテーマは、ブロックチェーン、AI（人工知能）、UD（ユニバーサルデザイン）、ネットを活用したプロモーション、著者との契約問題、分野別同業社コラボ、先進事例深掘り、等々ですが、リクエストは随時募集しております。JEPA 事務局（ビジ研）までご連絡下さい。

B) Biz パートナー検索インフラの整備と製品紹介セミナーの開催

Biz パートナー検索インフラへの利用者からの要望や意見によるシステム改良の促進及び登録内容のチェックを実施し、より使いやすいインフラを目指します。

また製品紹介をしたい会員社があった場合、その紹介の場として製品紹介セミナーの企画し、開催致します。

C) 分科会の設置

1. P u b T e c h 分科会

ブロックチェーン、Amazon Echo、Google home など新しい技術、ビジネスモデルが日本へ押し寄せています。

2. T I M E M A P 分科会

「TIMEMAP」は間軸に着目して文書情報を探索するための新しい検索プラットフォームです。年表上の個々の記事は、連想検索で他の情報源の文書と関連づけられます。長い年月をかけて地層のように積み重なった情報に新たな価値を与えるかもしれません。

1 本委員会

原則、毎月第 1 木曜日に委員会を開催する。主な活動内容は以下の通り。

- デジタル辞書に関連する技術動向およびビジネス環境についてのリサーチおよび情報交換。
- 辞書データの国際標準規約「IEC 62605」に関する周知と改訂検討 (JEITA とのリエゾン)。
- デジタル辞書に関連するセミナーの企画・開催 (他委員会との共催を含む)。
- 小委員会「次世代辞書研究会」活動のサポート。

1.1 委員会メンバー (*印は小委員会兼任、というか世話人)

委員	飯塚 利昭	特別個人会員	委員	高野 郁子	三省堂
委員	片岡 正弘	富士通	委員長	永田 健児*	デジタルアシスト
委員	金川 浩	小学館	委員	那須 文隆	旺文社
委員	木村 一彦*	大修館書店	委員	橋爪 亮介	JTB パブリッシング
委員	三瓶 徹	JEPA 事務局長	委員	福士 学	旺文社
委員	関戸 雅男	研究社	委員	吉田 兼一*	小学館

2 小委員会「次世代辞書研究会」(新設)

若手辞書編集者を中心とした勉強会。月 1 回程度、ミーティングを予定 (開催日程・時間帯は柔軟に対応)。主な活動内容は以下の通り。

- “これからの辞書のあり方”に関する、ディスカッション重視の意見交換。
- 各社若手編集者が参加して情報交換を行なうメーリングリスト (2017 年 12 月末現在 47 名) およびポータルサイトの維持管理。
- デジタルに限定しない、辞書編集・辞書ビジネスに関連する少人数セミナーの企画・開催。

2.1 小委員会メンバー (*印は JEPA 会員外のオブザーバ参加)

内山 嘉子	旺文社	関山 健治	中部大学*
大江 和弘	小学館	高山 春花	学研プラス
荻野 真友子	三省堂	田沢 あかね	学研プラス
勝又 由香	ネットアドバンス*	長野 香子	くもん出版*
小町 恭代	旺文社	廣瀬 則仁	物書堂
斉藤 隆介	東京書籍*	松本 千晶	研究社
坂倉 基	KADOKAWA	(打診中)	岩波書店
佐々木 佳世	ベネッセコーポレーション	(調整中)	三修社/ブレイン
瀬賀 真佐子	デジタルアシスト		

以上

JEPA 電子図書館委員会 2018 年度事業計画（案）

JEPA 電子図書館委員会

1. 委員構成（50 音順）

- | | | | |
|--------|------------|---------|----------------|
| ・天谷 幹夫 | パピレス | ・宇田川 信生 | 紀伊國屋書店 |
| ・岡山 将也 | 日立コンサルティング | ・金原 俊 | 医学書院 |
| ・三瓶 徹 | 事務局長 | ・鈴木 秀生 | 学研（ブックビヨンド） |
| ・高野 郁子 | 三省堂 | ・中山 正樹 | JEPA 顧問 |
| ・堀 鉄彦 | | ・松田 真美 | 医学中央雑誌刊行会（委員長） |
| ・柳 明生 | イースト | ・山岡 功 | 大日本印刷 |

2. 2018 年度（2018 年 1 月～12 月）活動計画（案）

- ①電子図書館システムのビジネスモデルの研究
- ②障害者が活用できる電子図書館の研究と提言
- ③ナショナルアーカイブ構想等についての研究
- ④電子図書館をテーマにしたセミナー等の実施
- ⑤その他、目的達成に必要なこと

以上